

空気調和設備及び給排水設備等  
計画書

記入例

1 空気調和設備等

(1) 空気調和設備・機械換気設備の概要

管理方式	中央空調 ・ 中央換気 ・ 個別空調 ・ 個別換気
制御範囲	全体制御 ・ <b>ゾーン制御</b> ・ 個別制御
空気調和機の種類	<b>エアハン</b> ・ <b>ファンコイル</b> ・ ビルマルチ ・ 誘因ユニット ・ パッケージ ・ 他 ( )

(2) 空気調和設備の内容

ア 自動制御装置等

			要領
自動制御センサ	温度	<b>有</b> (設置場所: <i>〇〇室中央部</i> ) ・ 無	1-2-3, 1-7
	湿度	<b>有</b> (設置場所: <i>〇〇室中央部</i> ) ・ 無	
	二酸化炭素	<b>有</b> (設置場所: <i>還気ダクト</i> ) ・ 無	
風量測定孔	<b>有</b> (設置場所: <i>外気取入れダクト</i> ) ・ 無	1-2-4	
全熱交換器	<b>有</b> (型式: <i>ヒートポンプパッケージ内蔵固定型</i> ) ・ 無	1-5	
風道の点検口	<b>有</b> (設置場所: <i>系統ごとに2か所</i> ) ・ 無	1-2-7	

イ 居室の換気等

居室の主たる換気方法	<b>強制給排気 (1種)</b> ・ 強制給気 (2種) ・ 強制排気 (3種)
------------	---

以下については、室内ユニットを除く設備について記載し、設置基数が多い場合は、別紙を添付して下さい。

ウ 冷暖房熱源・冷却塔

		系統 No. 1	系統 No.	
冷房熱源	機器種類	空冷ヒートポンプ	No. 2以降は別紙	
	冷房能力	27 kW	kW	
暖房熱源	機器種類	空冷ヒートポンプ		
	暖房能力	25 kW	kW	
冷却塔	種類	<b>開放式(直交流)</b> ・ 向流) ・ 密閉式	開放式(直交流 ・ 向流) ・ 密閉式	1-6-3
	設置場所	<i>屋上 北側</i>		1-6-1
	点検清掃スペース	<b>有</b> ・ 無	有 ・ 無	1-6-2
	使用水	<i>水道水</i>		1-6-4

エ 空気調和機及び関連設備等（空気調和を以下「空調」という）

		系統 No. 1	系統 No.	要領
<b>【空調機】</b>				
型式	ヒートポンプユニット〇社 YI 型		No. 2 以降は別紙	
対象用途と階数	事務所 1階			
冷房能力	50 kW		kW	
暖房能力	45 kW		kW	
対象床面積と気積	200 m <sup>2</sup>	600 m <sup>3</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>
対象人員	30 人		人	
点検清掃スぺース	有 ・ 無		有 ・ 無	
<b>【空調設計条件】</b> ※二酸化炭素濃度、浮遊粉じん濃度、必要加湿量の計算書を添付してください				
温湿度	冷房期	外気 35 °C 60 %	外気 °C %	1-4-1
		室内 28 °C 50 %	室内 °C %	
	暖房期	外気 5 °C 30 %	外気 °C %	
		室内 20 °C 40 %	室内 °C %	
二酸化炭素	980 ppm		ppm	1-1-1
浮遊粉じん	0.10 mg/ m <sup>3</sup>		mg/ m <sup>3</sup>	1-3-1
<b>【給気】</b>				
給気量	3,600 m <sup>3</sup> /h		m <sup>3</sup> /h	1-3-1
外気取入量	900 m <sup>3</sup> /h		m <sup>3</sup> /h	
一人当外気取入量	30 m <sup>3</sup> /h・人		m <sup>3</sup> /h・人	
換気回数	6 回/h		回/h	
<b>【外気取入口】</b>				
高さ	10 m		m	1-1-2
汚染源からの距離	15 m		m	
位置	屋上 南側			
付近の汚染源	有 (屋上北側冷却塔) ・ 無		有 ( ) ・ 無	
<b>【除じん機】</b>				
フィルタ種類	高性能フィルタ			1-3-1
適応粉じん粒径	0.3 μm		μm	
除じん効率と方式	90 % (計数法)		% (法)	
点検清掃スぺース	有 ・ 無		有 ・ 無	
<b>【加湿器】</b>				
加湿方法	水噴霧 式		式	1-4-1、2
加湿能力 (噴霧量)	259 kg/h		kg/h	
点検清掃スぺース	有 ・ 無		有 ・ 無	
使用水	水道水			1-4-5

## 2 給水設備

### (1) 貯水槽

#### ア 給水設備の概要

水源の種類	上水 [上水道・ <b>簡易専用水道</b> ・小規模貯水槽水道・専用水道(受水)・ 専用水道(自己水)・特設水道]・井戸水・他( )		
給水方法	直圧・ <b>貯水槽</b> ・加圧ポンプ・他( )		
貯水槽の数	受水槽 <b>1</b> 基	高置水槽 <b>1</b> 基	基
設計使用水量	<b>60</b> m <sup>3</sup> /日		

#### イ 飲料水設備 (設置基数が多い場合は、別紙を添付して下さい。)

	受水槽 No. <b>1</b>		高置水槽 No. <b>1</b>	要 領
<b>【槽の状況】</b>				
有効容量	<b>30</b> m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	<b>6</b> m <sup>3</sup>	2-1-1
槽の材質	FRP・他( <b>SUS</b> )	FRP・他( )	<b>FRP</b> ・他( )	2-1-1
清掃等	底部の勾配、吸込ピット等を設け、完全に水抜きできる構造とする			
	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	2-1-5
貯水槽内の構造	<b>2</b> 槽式	槽式	<b>2</b> 槽式	
停滞水防止構造	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	2-1-17
マンホールの大きさ等	直径 60cm 以上、防水型・鍵付、衛生上立上げ(10cm 以上)、 屋外設置で FRP 製であれば二重ふたとする			
	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	2-1-3, 4
<b>【配管の状況】</b>				
オーバーフロー管	<input checked="" type="checkbox"/> 有(φ <b>13</b> )・無	有(φ )・無	<input checked="" type="checkbox"/> 有(φ <b>13</b> )・無	2-1-8
防虫網	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	2-1-9
吐水口空間距離	<b>30</b> mm	mm	<b>30</b> mm	2-1-7
水抜管	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	2-1-5
排水口空間距離	<b>50</b> mm	mm	<b>50</b> mm	2-1-8
通気管	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	
防虫網	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	2-1-9
<b>【設置状況】</b>				
設置場所	<b>1階機械室</b>		<b>屋上東側</b>	2-1-2, 11
防護設備	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	2-1-15, 16

#### ウ その他の設備

満減水警報装置	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	2-1-20
消毒設備	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (型式: <b>例</b> ○○ <b>KSO</b> 、使用薬品: <b>次亜塩素酸ナトリウム</b> )・無	

(2) 給湯設備

ア 給湯設備の概要

給湯方式と熱源	中央式 (貯湯・循環) ・ 局所式 (貯湯・瞬間) ・他( )
---------	------------------------------------

「中央式」の場合、以下の項目記入

給湯の使用用途	飲用・炊事用・手洗い用	3-1-1
貯湯槽の設置場所	1階機械室	3-2-1
膨張水槽の設置場所	1階機械室	3-2-7
給湯管の材質	ステンレス鋼鋼管	3-2-5
逃し管の開放位置	屋外の外気に開放	3-2-7

3 雑用水設備

(1) 雑用水設備の概要

		要 領
使用する原水	再生水 ・ 井戸水 ・ 雨水 ・ 工業用水 ・ 他 ( )	4-1-1
使用目的	散水 ・ 修景 ・ 清掃用水 ・ 便器洗浄水 ・ 他 ( )	
必要水量	15 m <sup>3</sup> /日	
検水栓	有 (設置場所: 配管末端である掃除用流し) ・ 無	4-2-5

※ 雑用水を用いる便器には、手洗い付きの洗浄用タンクを使用しない。また、温水洗浄式便座を使用する場合は、洗浄装置には上水を使用する。

(2) 排水再利用設備及び消毒設備等

処理の方法	砂ろ過・生物学的処理 ( 活性汚泥法 ・ 接触ばっ気法 ・ 生物ろ床法 ・ 膜分離活性汚泥法 ) ・ 物理化学的処理 ・ 他 ( )	4-1-1
能力	10 m <sup>3</sup> /日	
消毒処理設備	有 (型式: 俵〇〇 KK、使用薬品: 次亜塩素酸ナトリウム) ・ 無	4-2-1
設置場所	地下1階 再利用設備専用室	4-2-6
専用の換気設備	有 ・ 無	4-2-6

(3) 雑用水道貯水槽及び消毒設備等

	No. 1	No.	
設置場所	地下1階機械室		4-2-1
構造	FRP		
槽の容量	6 m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
消毒処理設備	有 (型式: 俵〇〇 SS、使用薬品: 次亜塩素酸ナトリウム) ・ 無		
ろ過設備	有 ・ 無		
補給水設備	有 (上水・他( )) ・ 無		4-2-2

(4) 誤飲防止、配管の識別

給水栓の誤飲誤使用防止措置	有 ・ 無	4-2-3
配管の識別方法	有 ・ 無	4-2-4

#### 4 排水設備

##### (1) 排水設備の概要

				要 領
排水槽の数	汚水槽 1 基	雑排水槽 1 基	湧水槽 1 基	5-1-1
排水流入量の設計値	20 m <sup>3</sup> /日			5-1-2
排水の処理方法	下水道 ・ 浄化槽 ・ 他 ( )			

##### (2) 排水設備の内容 (設置基数が多い場合は、別紙を添付して下さい。)

使用用途	汚水槽	雑排水槽		湧水槽	
【槽の状況】					
設置場所	地下1階	地下1階		地下1階	
排水槽の構造	衛生上、支障のない構造とする (内部(不浸透性)、吸込みピット、勾配、R取り(ハンチ)、トラップ、通気管(耐食性の防虫網)等)				
	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
マンホールの大きさ等	直径 60cm 以上、防臭型、各槽ごとに 2 か所設ける				
	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
槽の容量	2 m <sup>3</sup>	0.9 m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	1.5 m <sup>3</sup>	5-1-2
計画排水流入量	9 m <sup>3</sup> /日	4 m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	7 m <sup>3</sup> /日	
【その他の設備】					
排水ポンプの台数	2 台	2 台	台	2 台	5-2-1
満水警報装置	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	5-2-5

##### (3) 排水関連設備

【排水管】						
点検口 ・ 掃除口		有	・	無	5-3-2	
排水トラップ	有	無	有	・	無	
	容易に清掃等		可	・	不可	5-4-1, 2
	通気管		有	・	無	5-5-1
排水ます	有	無	有	・	無	
	容易に清掃		可	・	不可	5-7-1
【阻集器】						
阻集器	有	無	有	・	無	
	分離性能		有	・	無	5-6-2, 3
	容易に清掃、点検		可	・	不可	
【浄化槽】						
保守点検が容易な設置場所		有	・	無	5-9-2	

## 5 清掃、廃棄物・再利用物保管場所

### (1) 清掃

			要 領
清掃従事者等の休憩室	<input checked="" type="checkbox"/> 有	( 1 階 20 m <sup>2</sup> ) ・ 無	6-1-1
更衣室	<input checked="" type="checkbox"/> 有	( 1 階 10 m <sup>2</sup> ) ・ 無	
専用の資機材倉庫	<input checked="" type="checkbox"/> 有	( 1 階 10 m <sup>2</sup> ) ・ 無	6-1-2
清掃作業用の給排水設備	<input checked="" type="checkbox"/> 有	( 各 階 トイレ ) ・ 無	6-1-3
電気設備	<input checked="" type="checkbox"/> 有	( 各 階廊下・階段 ) ・ 無	6-1-4
窓ガラスの清掃設備(コントラ等)	<input checked="" type="checkbox"/> 有	・ 無	6-1-5

### (2) 廃棄物・再利用物保管場所

#### ア 廃棄物・再利用物保管等の概要

廃棄物・再利用物保管の場所	1階 ゴミ庫	6-2-1, 2
厨芥類用の保管設備	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (冷蔵・冷房・低温保管・他( )) ・ 無	6-2-3

#### イ 廃棄物・再利用物保管施設

廃棄物の種類	可燃性ゴミ	厨芥類	不燃性ゴミ	再利用物	
排出量の設計値	150kg/日	200kg/日	80kg/日	紙60kg/日	
【保管場所】					
面積	8 m <sup>2</sup>	10 m <sup>2</sup>	3 m <sup>2</sup>	3 m <sup>2</sup>	6-2-1
密閉区画	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	6-2-3			
床と壁の材質	床	コンクリート	コンクリート	コンクリート	
	壁	コンクリート	コンクリート	コンクリート	
床排水の勾配	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無				
給排水設備	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無				
給排気設備	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無				
照明設備	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無				
防そ防虫構造	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無				

## 6 防虫・防そ構造

建物の全般的な防虫対策	窓、通風口、出入口、排水設備等の建築物内部に衛生害虫が侵入しないような構造とする <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	7-1-1
建物の全般的な防そ対策	配管等の貫通部分、ドア等出入口、排気口、排水口等の建築物内部にねずみが侵入しないような構造とする <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	7-2

## 7 化学物質対策

ホルムアルデヒド対策	設計時における室内空気中のホルムアルデヒド濃度が指針値以下になるような放散量の少ない建材、什器等を選定する <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	8-1-1
	施工時における室内ホルムアルデヒド濃度の低減を図るため換気による放散対策を講じる <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	8-1-2

8 その他の審査事項

(1) 結露防止等

		要 領
結露防止等対策	有 ( 断熱工法 ・ 結露受け ・ 他( ) ) ・ 無	10-1-1, 2

(2) 管理人室・管理用図書

専用の管理人室等	有 ( 1 階 10 m <sup>2</sup> ) ・ 無	10-2-1
管理用資材置き場等	有 ( 1 階 10 m <sup>2</sup> ) ・ 無	10-2-2

9 特定建築物の概要

階数	床面積	居室数	特定用途及び面積	特定用途以外の用途及び面積	
地下 1	1500 m <sup>2</sup>	0	駐車場 倉庫 機械室 (便所・その他)	600 m <sup>2</sup> 300 m <sup>2</sup> 500 m <sup>2</sup> 100 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
1	1400 m <sup>2</sup>	5	事務所 管理人室 理容所 機械室 ゴミ庫 (便所・その他)	600 m <sup>2</sup> 550 m <sup>2</sup> 50 m <sup>2</sup> 70 m <sup>2</sup> 30 m <sup>2</sup> 100 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
2	1400 m <sup>2</sup>	5	事務所 食堂 (便所・その他)	1000 m <sup>2</sup> 100 m <sup>2</sup> 100 m <sup>2</sup>	診療所  200 m <sup>2</sup>
3	1400 m <sup>2</sup>	5	事務所 (便所・その他)	1250 m <sup>2</sup> 150 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
4	1400 m <sup>2</sup>	5	事務所 (便所・その他)	1250 m <sup>2</sup> 150 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
5	1400 m <sup>2</sup>	5	事務所 (便所・その他)	1250 m <sup>2</sup> 150 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
6	1000 m <sup>2</sup>	0		m <sup>2</sup> 共同住宅	1000 m <sup>2</sup>
計	延べ 9500 m <sup>2</sup>			延べ 8300 m <sup>2</sup>	延べ 1200 m <sup>2</sup>

設計図書の添付（添付の図書について「○」を記入）

建築一般図書	配置図	○	平面図	○	立面図	○	断面図	○
空調設計図書	系統図	○	平面図	○	機械リスト（仕様書）		○	
給排水設備設計図書	系統図	○	平面図	○	機械リスト（仕様書）		○	
雑用水設備設計図書			○					
廃棄物保管場所設計図書			○					
給水量計算書等関係書類			○					
空気環境に関する計算書	二酸化炭素	○	浮遊粉じん	○	加湿量	○		

- ※1 建築一般図書の平面図等に、清掃、廃棄物・再利用保管場所を記載すること
- ※2 空調設計図書に、外気、排気、給気、還気の導線について、色分けして表示すること
- ※3 給水系統排水系統に、給水、排水の導線について、色分けして表示すること
- ※4 雑用水設備に、給水、排水の導線について、色分けして表示すること

連絡先

会社名	株式会社〇〇事務所、××設計㈱		
氏名	〇〇 〇〇、×× ××		
連絡先	TEL	06-△△-△△、072-□□-□□	
	メール	△△@△△、□□@□□	